

神戸市北区

大沢防災福祉コミュニティ

中大沢地区

地域おたすけガイド

(災害初動対応計画書)

■ 中大沢地区活動方針

『中大沢・仲良く・助け合い』



平成 30 年 3 月作成

## ■ 地域おたすけガイドについて…



1. 地域おたすけガイドは、地域の皆さんが災害時に活動する際に活用するものです。災害時は、周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分たちのできる範囲で活動を行うことが大前提です。
2. 皆さんの災害時の活動をより効果的にするために、これまでに各地域で取り組まれた優良な事例を参考に、この地域おたすけガイドを作成しました。
3. しかし、この地域おたすけガイドに記載している内容は完全ではありません。
4. ぜひ、地域の皆さんが、訓練を通して繰り返し検証し、地域に適したガイドにするため、どんどん見直していきましょう。

## ■ 中大沢地区活動方針

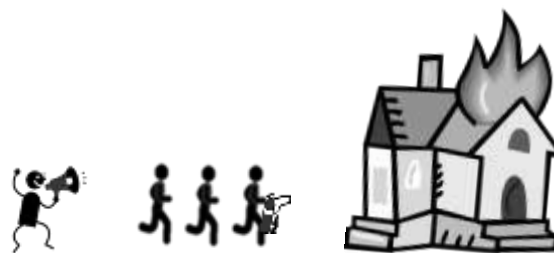
「中大沢・仲良く・助け合い」

上のスローガンを基に、次の様に活動する。

- ①まず、自分の安全を確保し、家族を含め安全を確保する。
- ②近隣の安全を確保し、仲良く助け合う。
- ③可能な限り、地域の防災活動を行う。

## ■ 活動方針

阪神・淡路大震災の教訓で、助けを必要としている方の多くが近隣の方々の助け合いにより救出されました。地震等の大規模な災害時には、消防などの公的な救助機関が現場に駆けつけるとは限りません。初動時には、近隣の方々による助け合い（共助）が重要です。周囲の状況をよく確認し、自らの安全を確保し、無理をせず、自分達の出来る範囲で防災活動を行いましょう!!



## ■避難情報と求められる行動

### ①避難準備・高齢者等避難開始

- ※避難に時間がかかる人は、避難を開始しましょう。  
(高齢者、傷患者、乳幼児がいる方、又は、その避難を支援される方等)
- いつでも避難ができるよう準備しましょう。

### ②避難勧告

- すみやかに、緊急避難場所や安全な場所にある知人や親戚の家へ避難しましょう。

### ③避難指示（緊急）

- まだ避難していない場合は、ただちに、安全な場所へ避難しましょう。
  - 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。
- ※ **必ずしも「避難準備・高齢者等避難開始」⇒「避難勧告」⇒「避難指示（緊急）」の順に発令されるとは限りませんので、ご注意ください。また、これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。**

## ■行動開始基準

- ①「高齢者等避難開始」情報が出た時。身の危険を感じた場合は、避難行動を開始する。
- ②「避難勧告」が出たときは、すべての人が避難行動を開始する。

## ■災害時の5つの約束

1. 避難開始時期は各人の行動能力により判断が必要（老人、障がい者等）
2. 原則として複数人で避難する
3. 原則として日没後の避難はしない
4. 避難を勧めても「それに応じない」時は、話し合う
5. 地域外に居る場合は、居場所を本部に連絡する

	大沢防災福祉コミュニティ	中大沢地区
運営本部 設置基準	<p>【風水害】 大雨警報（土砂災害） 神戸市に土砂災害警戒情報発表</p> <p>【地震】 震度5弱以上の地震が発生した場合。</p>	<p>【風水害】 高齢者等避難開始情報が出された時</p> <p>【地震】 大きな揺れを感じた時（震度5程度以上）</p>
運営本部 設置場所	<p>■大沢地域福祉センター 電話：954-0308</p>	<p>■中大沢公会堂 電話：954-0324</p>
指定収容避難所	<p>■大沢小学校 電話：954-0301</p> <p>■大沢中学校 電話：954-0142</p> <p>■上大沢ふれあい会館 電話：954-0633</p>	
福祉避難所	<p>■大沢地域福祉センター 電話：954-0308</p>	
緊急退避所	<p>■簾公会堂 ■市原自治会館</p>	
中大沢地区 一次避難所	—	<p>■上組：中大沢公会堂 ■下組：学校 ■西組：中大沢公会堂 ■奥組：中大沢公会堂 ■東組：上大沢ふれあい会館</p>
中大沢地区 二次避難所	—	中大沢公会堂
防災資機材庫 ※鍵の保管場所	<p>大沢水防資材倉庫（日西原） ※大沢防災福祉コミュニティ委員長 ※北消防大沢支団長及び各分団長 ※大沢町自治連合会長</p>	分団の個人機材同録制度と連携して利用する
防災行政無線	<p>■大沢地域福祉センター ■大沢公民館 ■大沢連絡所 ■大沢防災福祉コミュニティ委員長 ■北消防大沢支団長及び副支団長 ■各分団詰所</p>	

	大沢防災福祉コミュニティ	中大沢地区
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■本部の立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> <li>・集まったメンバーで立ち上げ</li> <li>・準備 地図・名簿・ ホワイトボード等</li> </ul> </li> <li>■情報収集・伝達 <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡体制の確保</li> <li>・各地区との連絡</li> <li>・災害情報</li> <li>・被害情報</li> <li>・活動状況</li> <li>・区・消防等関係機関への連絡</li> <li>・安否確認</li> </ul> </li> <li>■救出・支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・要援護者支援 (避難誘導・支援等)</li> <li>・救出・救護活動</li> <li>・地区への応援派遣</li> </ul> </li> <li>■避難所開設・運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設</li> <li>・避難者受付・名簿・報告</li> <li>・物資管理・調達</li> </ul> </li> <li>■地区内パトロール</li> <li>■注意事項</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■本部の立ち上げ <ul style="list-style-type: none"> <li>本部にあるとよいもの</li> <li>・停電時対応： 発電機、ローソク、懐中電灯</li> <li>・飲料水確保：ペットボトル</li> <li>・生活用水確保：雨水タンクの設置 (トイレの洗浄水など)</li> <li>・毛布</li> <li>・食料（カップラーメン、乾物等）</li> <li>・ホワイトボード、名簿、地図</li> </ul> </li> <li>■情報収集・伝達 <ul style="list-style-type: none"> <li>・被害状況の確認（場所、避難ルートが確保できているかどうか）</li> <li>・安否確認</li> <li>・組ごとに自治会組長と婦人会班長が担当し、自治会3役に報告する</li> <li>・各戸連絡網があるので活用する (緊急時連絡網とする)</li> </ul> </li> </ul> <p>※昼、夜間を区別する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■救出・支援活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・優先順位を決める</li> </ul> </li> <li>■避難所開設・運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害状況により臨機応変に対応</li> </ul> </li> <li>■地区内パトロール <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団と連携して行う</li> </ul> </li> <li>■注意事項 <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動する場合は、身の安全を確認し、二次災害の発生をなくす</li> </ul> </li> </ul>

## ■ 中大沢地区：地震発生時の安否確認方法

- ・ 組ごとに自治会組長、婦人会班長が中心となり、緊急時連絡網を活用して安否確認を行う。

## ■ 中大沢地区：知っておこう

### 1. 飲水

万一水道管が破損し飲水が無くなった場合、大沢町は北神戸ポンプ場を使用できるようになっています。ポンプ場の鍵は、自治会長が持っているので何人かで分担して供給してください。また、学校に「ふっ Q 水栓」があり、給水施設がこわれても優先修理してくれますから、なおれば使用できます。

### 2. AED

大沢連絡所に 24 時間使用できるように設置してあります。隣近所に声をかけ応援を求めましょう。

### 3. 消火器

消火器は、約 8 年で交換が必要です。また、使用する前に錆が出ていないか（特に底部）確認しましょう。破裂する恐れがあります。